



資料 2
令和5年11月28日
R05総市委09

デジタル田園都市国家構想交付金を 活用した事業の概要とKPIの推移

第9回 八戸市総合計画等推進市民委員会

八戸産ぶどうを活用したワイン産業の創出による地域経済活性化事業



八戸市の主要農産物の1つである葉たばこの生産が、たばこ需要の減少により縮減していることから、平成26年5月に市の附属機関として「八戸市南郷新規作物研究会議」を創設し、その会議の検討の結果、国内市場が拡大傾向にあり、ぶどうの生産、ワインの製造、物流及び販売等裾野が広く、飲食業等の既存の民業への波及効果の高いワイン産業の創出により、**付加価値の高い農業の振興による地域経済の活性化を図ることを目的**とする。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	KPI
事業費	66,780千円	3,071千円	4,069千円	4,825千円	5,186千円	
需要拡大プロジェクト	八戸ワインフェス(令和2年度は中止)、八戸ワイン産業振興セミナー及び八戸ワインカレッジ等の市民向けのイベントを開催					八戸産ワイン等 販売数量
産業創出支援事業	ワイン用ぶどうの苗木購入を支援					八戸産 ワイン用ぶどう 生産数量
	ワイナリー整備を支援		ワイナリー整備を支援			
	●平成30年5月 はちのへワイナリー 販売開始					
施設整備支援事業	ワイン用ぶどうの雨よけに必要なビニール等の購入を支援					
ワイン用ぶどう生産講習会の開催	生産技術向上のため、生産講習会を開催					ワインツーリズム による誘客数



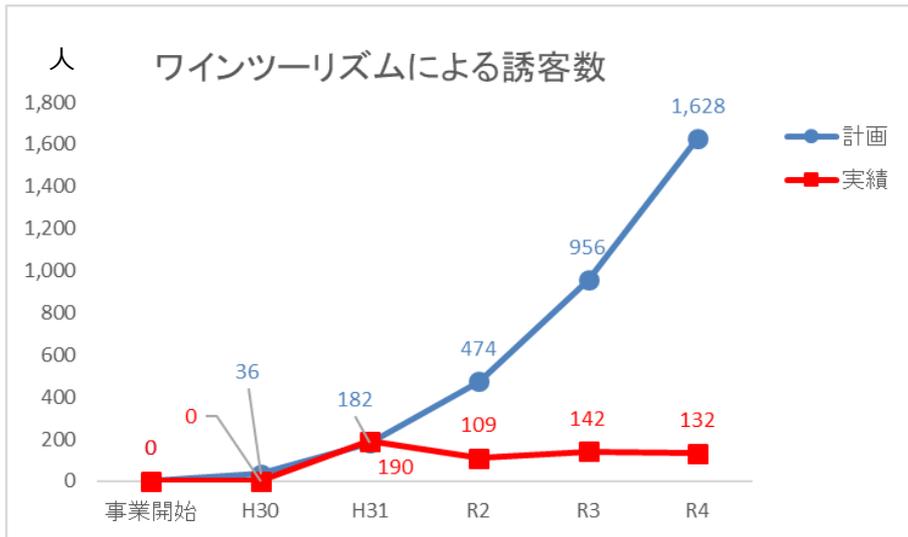
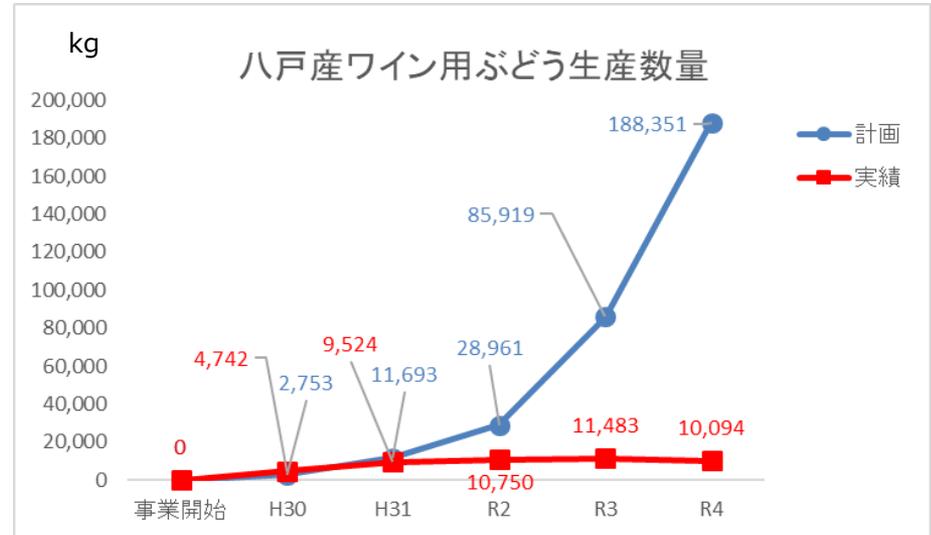
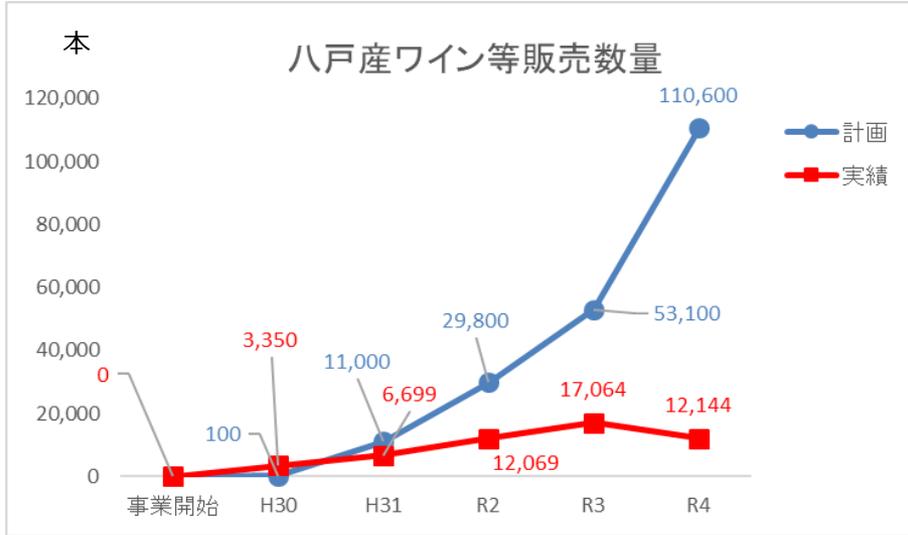
KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値 下段 実績値

、KPI	事業 開始前	H30年度 (前年比)	R1年度 (前年比)	R2年度 (前年比)	R3年度 (前年比)	R4年度 (前年比)	KPI増加 分の累計
八戸産ワイン等販 売数量(本)	0	100 (+100)	11,000 (+10,900)	29,800 (+18,800)	53,100 (+23,300)	110,600 (+57,500)	(+110,600)
		3,350 (+3,350)	6,699 (+3,349)	12,069 (+5,370)	17,064 (+4,995)	12,144 (-4,920)	(+12,144)
八戸産ワイン用ぶど う生産数量 (kg)	0	2,753 (+2,753)	11,693 (+8,940)	28,691 (+17,268)	85,919 (+56,958)	188,351 (+102,432)	(+188,351)
		4,742 (+4,742)	9,524 (+4,782)	10,750 (+1,226)	11,483 (+733)	10,094 (-1,389)	(+10,094)
ワインツーリズムによ る誘客数 (人)	0	36 (+36)	182 (+146)	474 (+292)	956 (+482)	1,628 (+672)	(+1,628)
		0 (0)	190 (+190)	109 (-81)	142 (+33)	132 (-10)	(+132)



KPI目標値・実績値の推移②



はちのへ空き家再生事業



近年、全国的に増加し問題となっている空き家について、地元企業(不動産・IT企業)のほか、PR効果と情報発信力を期待できる地元スポーツチームと連携し、空き家に対する住民意識の醸成や効果的なPRを図りながら、**空き家利活用の促進等に取り組み、空き家再生の成功事例を生み出すとともに、地域経済の活性化及び地域スポーツの振興を図ることを目的とする。**

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
事業費	49,122千円	39,699千円	38,231千円	37,348千円	36,061千円	KPI
空き家再生事業業務委託	<p style="text-align: center;">空き家の実態調査及びデータベースの作成 ※空き家の実態調査を実施し、基本データを収集してデータベースを構築</p>					空き家 解消件数
	<p style="text-align: center;">空き家ポータルサイト(はちのへ空き家ずかん)の運営(平成31年3月公開) ※空き家バンク機能や、空き家の利活用等に関する各種情報を掲載</p>					
	<p style="text-align: center;">空き家対策に関するPR ※空き家対策に関するPR動画を制作し、インターネットで配信</p>					
空き家システム構築				<p style="text-align: center;">空き家利活用促進のための システム構築・運用 (空き家情報の一元管理システム)</p>		空き家ポータル サイトアクセス数



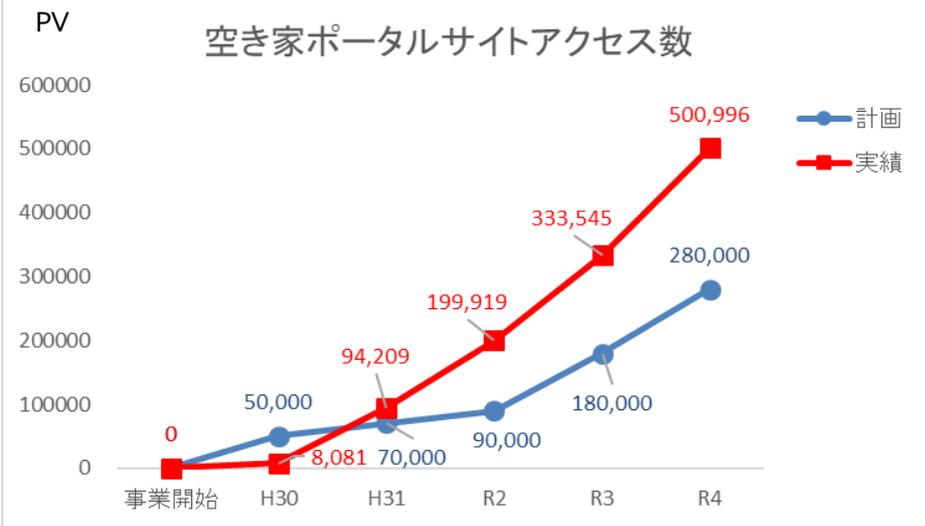
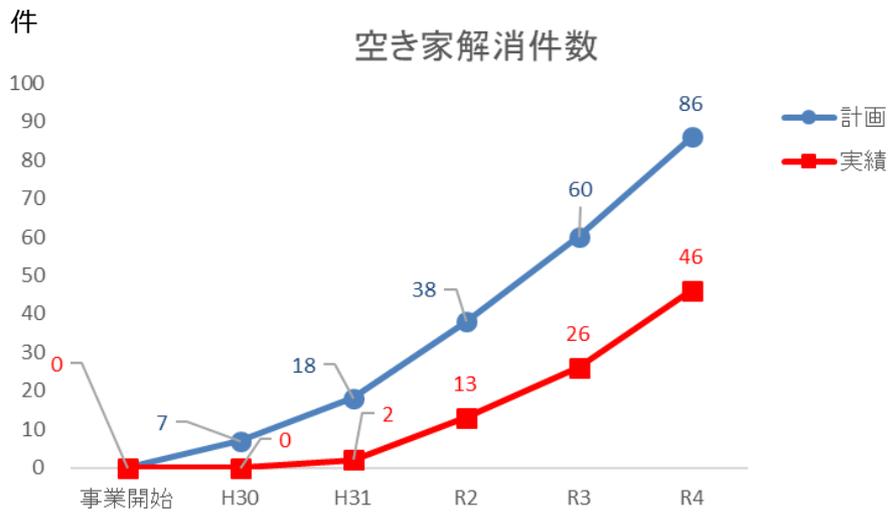
KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業 開始前	H30年度 (前年比)	R 1 年度 (前年比)	R2年度 (前年比)	R3年度 (前年比)	R4年度 (前年比)	KPI増加 分の累計
空き家解消件数(件)	0	7 (+7)	18 (+11)	38 (+20)	60 (+22)	86 (+26)	(+86)
		0 (0)	2 (+2)	13 (+11)	26 (+13)	46 (+20)	(+46)
空き家ポータルサイト アクセス数 (PV)	0	50,000 (+50,000)	70,000 (+20,000)	90,000 (+20,000)	180,000 (+90,000)	280,000 (+100,000)	(+280,000)
		8,081 (+8,081)	94,209 (+86,128)	199,919 (+105,710)	333,545 (+133,626)	500,996 (+167,451)	(+500,996)



KPI目標値・実績値の推移②



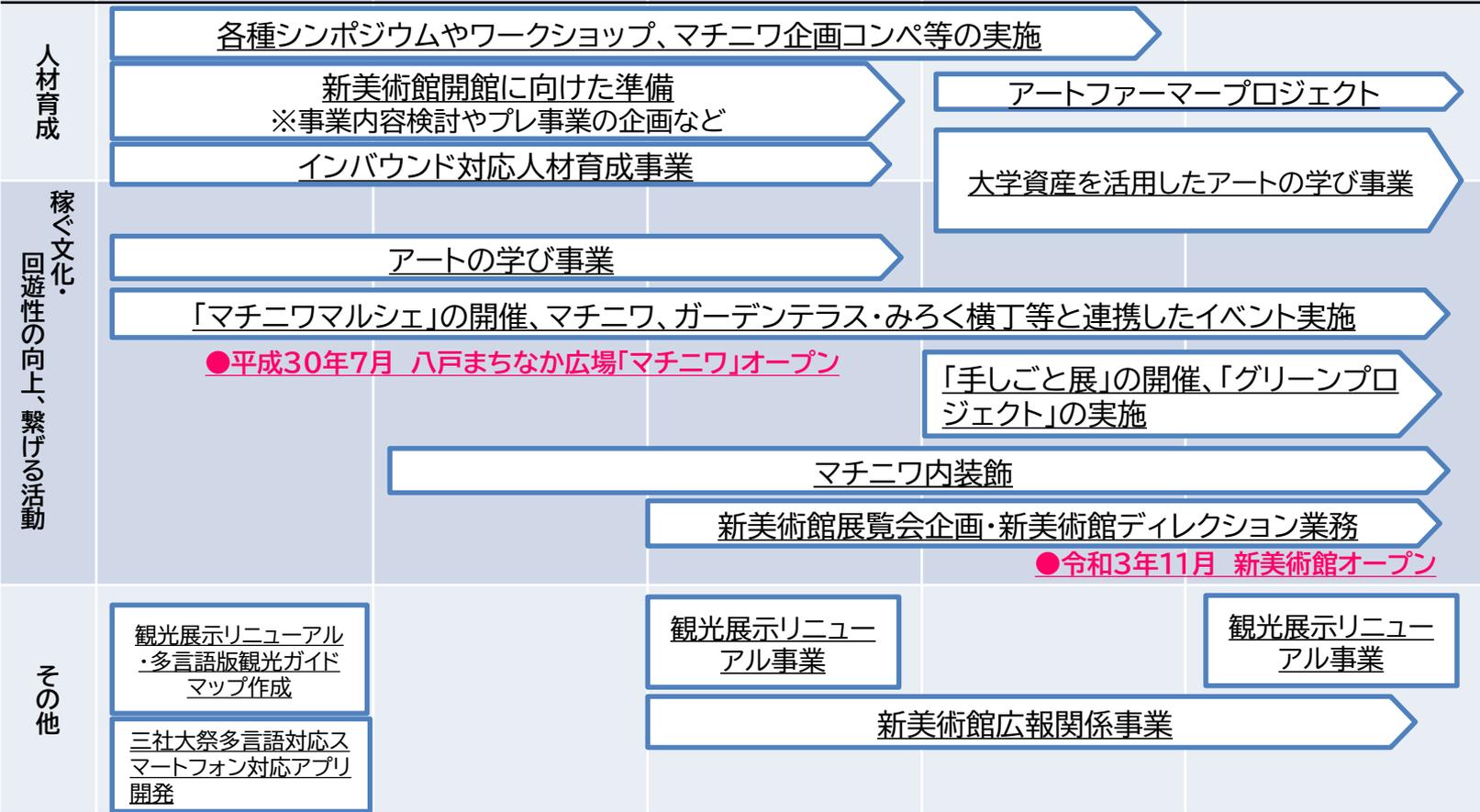
はちのへマチナカ活性化プロジェクト



「はっち」、「八戸ブックセンター」、「マチニワ」と併せて、令和3年度には「八戸市美術館」が開館したことから、半径200メートル以内に文化関連施設が集積しているという立地条件を活かし、「稼ぐ文化」を実践するための様々な施策を総合的に展開し、市民の文化力向上と地域経済活性化の両方を達成することを目的とする。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業費	36,015千円	19,680千円	24,947千円	24,946千円	62,538千円

KPI



中心市街地の歩行者通行量

八戸ポータルミュージアム「はっち」と「八戸ブックセンター」の合計入館者数

新美術館入館者数

はちのハマチナカ活性化プロジェクト



KPI目標値・実績値の推移①

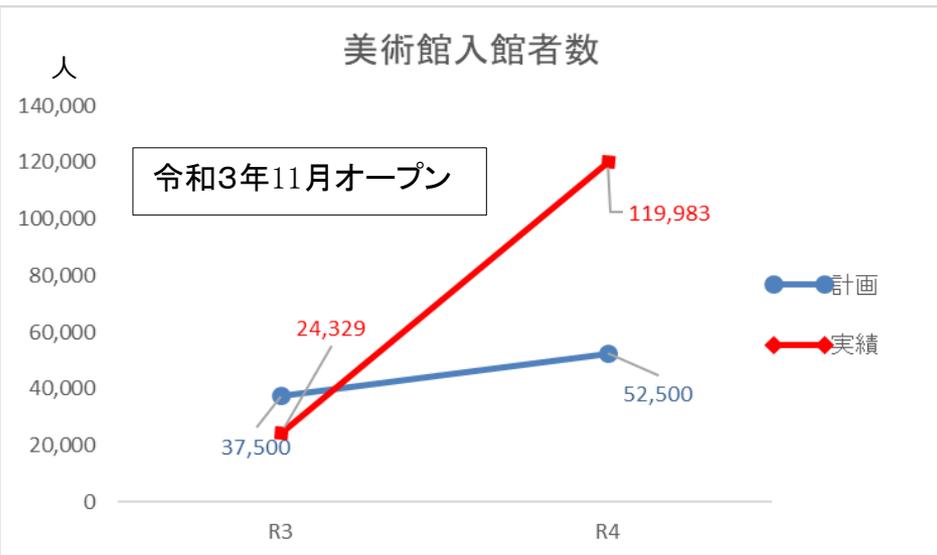
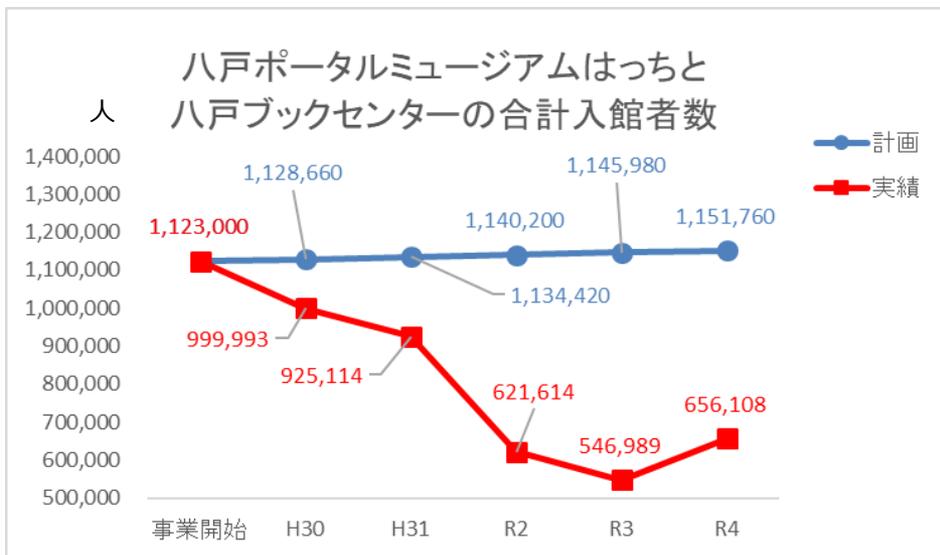
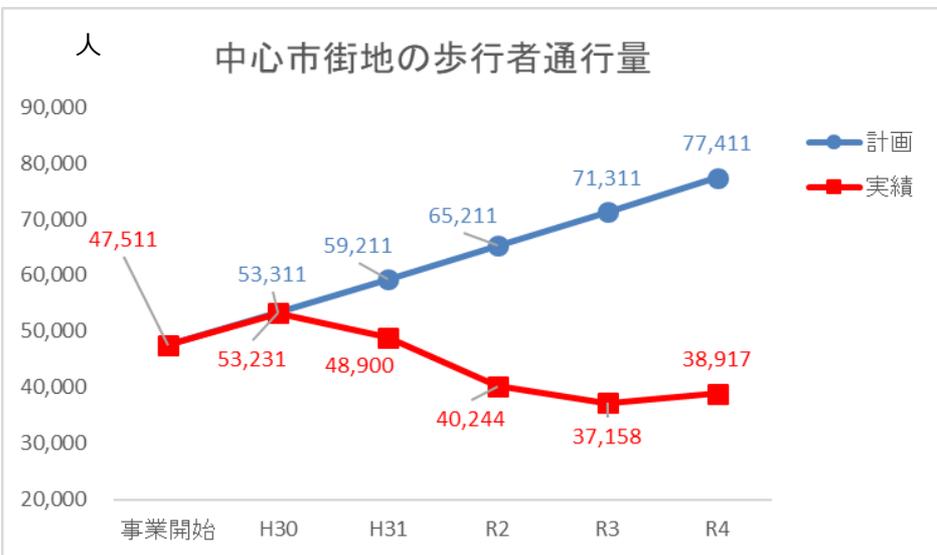
上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業 開始前	H30年度 (前年比)	R1年度 (前年比)	R2年度 (前年比)	R3年度 (前年比)	R4年度 (前年比)	KPI増加 分の累計
中心市街地の歩行者 通行量(人)	47,511	53,311 (+5,800)	59,211 (+5,900)	65,211 (+6,000)	71,311 (+6,100)	77,411 (+6,100)	(+29,900)
		53,231 (+5,720)	48,900 (-4,331)	40,244 (-8,656)	37,158 (-3,086)	38,917 (+1,759)	(-8,594)
八戸ポータルミュージアムはっちと八戸ブックセンターの合計 入館者数(人)	1,123,000	1,128,660 (+5,660)	1,134,420 (+5,760)	1,140,200 (+5,780)	1,145,980 (+5,780)	1,151,760 (+5,780)	(+28,760)
		999,993 (-123,007)	925,114 (-74,879)	621,614 (-303,500)	546,989 (-74,625)	656,108 (+109,119)	(-466,892)
新美術館入館者 数(人)	0	—	—	—	37,500 (+37,500)	90,000 (+52,500)	(+90,000)
		—	—	—	24,329 (+24,329)	119,983 (+95,654)	(+119,983)

はちのハマチナカ活性化プロジェクト



KPI目標値・実績値の推移②



八戸AIデータワーク推進事業



AIアノテーション作業を行う事業者を支援することで、多様な働き方が期待できるAIアノテーションという新たなしごとを創出しつつ、多様な就業機会や誰もが活躍できる地域社会の確立を目的とする。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	KPI
事業費	5,000千円	11,006千円	11,008千円	
八戸AIデータワーク推進事業	<p><u>AIアノテーション作業を行う事業者に対する補助(公募)</u> 【概要】:AIアノテーション作業を行う事業者に対し、AIアノテーション作業を行うための環境の整備や、AIアノテーション作業についての専門人材育成にかかる経費等について支援する。</p>			<u>AIアノテーション作業従事者数(人)</u>
				<p><u>補助事業を活用することで、新たに育成した専門人材(指導員等)数(人)</u></p> <p><u>補助事業者が受注したアノテーション件数(件)</u></p>



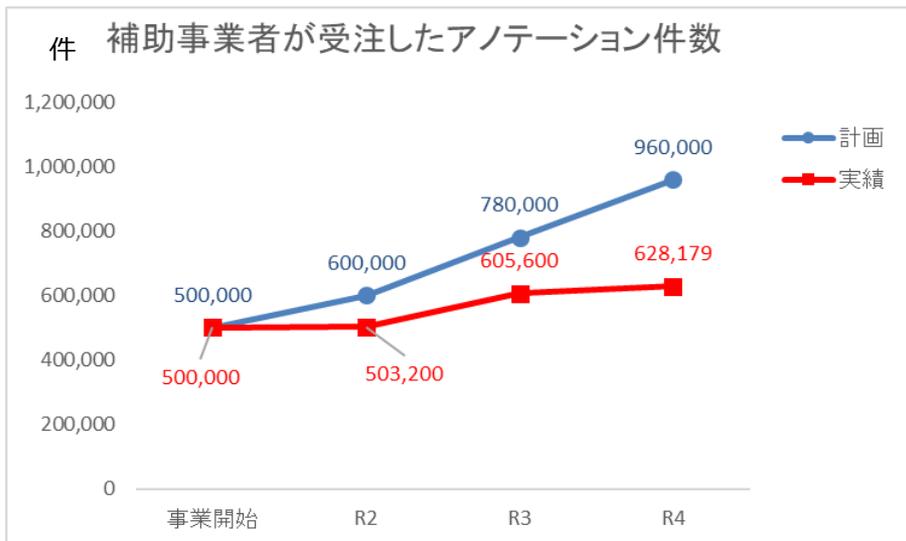
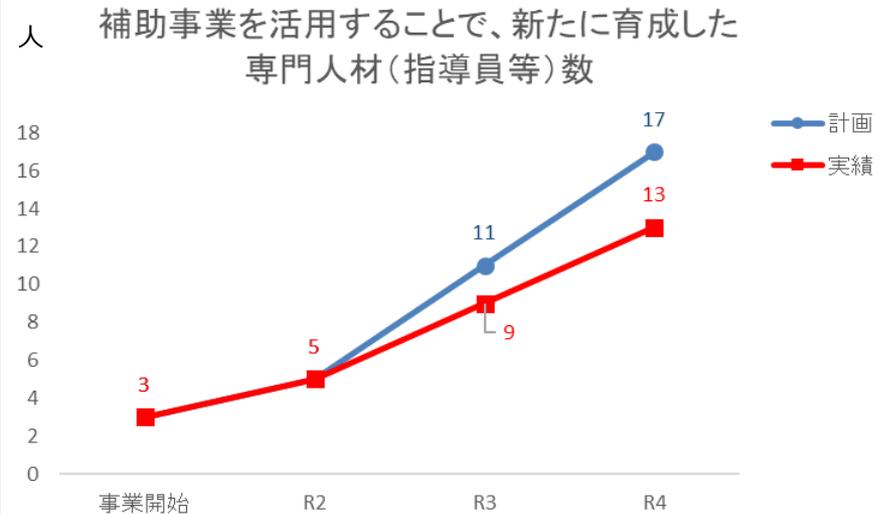
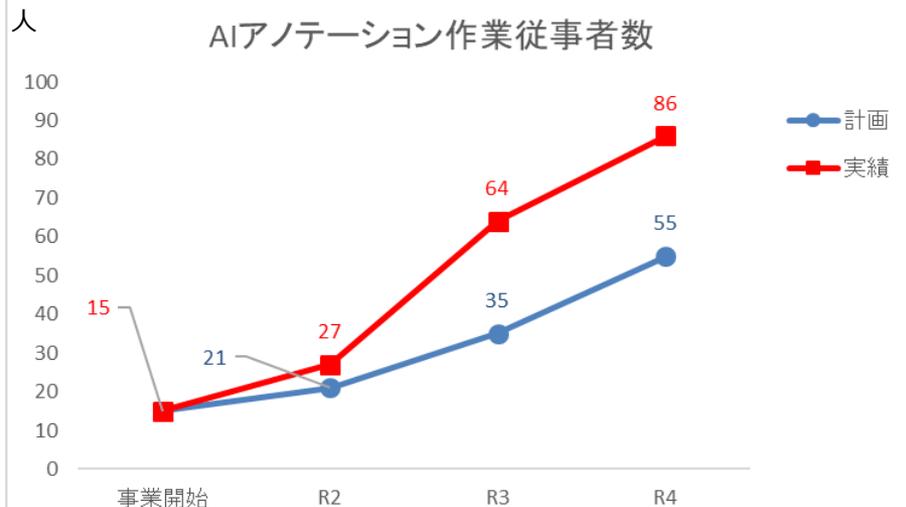
KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業 開始前	R2年度 (前年比)	R3年度 (前年比)	R4年度 (前年比)	KPI増加 分の累計
AIアノテーション作業 従事者数 (人)	15	21 (+6)	35 (+14)	55 (+20)	(+40)
		27 (+12)	64 (+37)	86 (+22)	(+71)
補助事業を活用すること で、新たに育成した専門 人材 (指導員等) 数 (人)	3	5 (+2)	11 (+6)	17 (+6)	(+14)
		5 (+2)	9 (+4)	13 (+4)	(+10)
補助事業者が受注した アノテーション件数 (件)	500,000	600,000 (+100,000)	780,000 (+180,000)	960,000 (+180,000)	(+460,000)
		503,200 (+3,200)	605,600 (+102,400)	628,179 (+22,579)	(+128,179)



KPI目標値・実績値の推移②



はちのへAI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト



デジタル技術を活用し、中心街への誘客推進と公共交通の利用促進を図るとともに、人流データ等を活用した中心街の賑わい創出やバス路線の最適化に向けた施策立案を行い、さらなる市政発展に繋げていくことを目的とする。

事業期間	令和4年度	令和5年度	令和6年度	KPI
事業費	22,749千円	千円	千円	
アプリ開発・イベントの実施	はちまちアプリの開発・実装	アプリの運営 イベントの実施		中心市街地歩行者通行量
各種システムの改修・開発・実装	人流・分析システムの開発・実装	人流・分析システムの運営		
	駐車場共用化システムの開発・実装	駐車場共用化システムの運営		キャッシュレス設備を設置した市の施設におけるキャッシュレス決済使用件数
	GISシステムの改修		デジタルツインの開発・活用	
	バスICカードポイント付与システム・キャッシュレスシステム端末の開発・実装・運営			
まちなかWi-Fi, AIカメラの設置	まちなかWi-Fi, AIカメラの設置	まちなかWi-Fi, AIカメラの運営		アプリ、駐車場共用化システムの満足度

はちのへAI（アイ）中心街・バス活性化プロジェクト



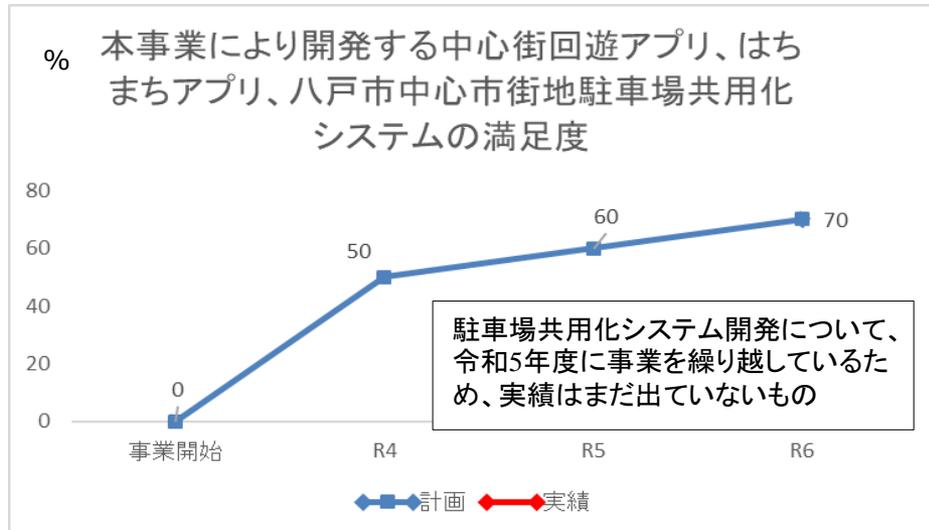
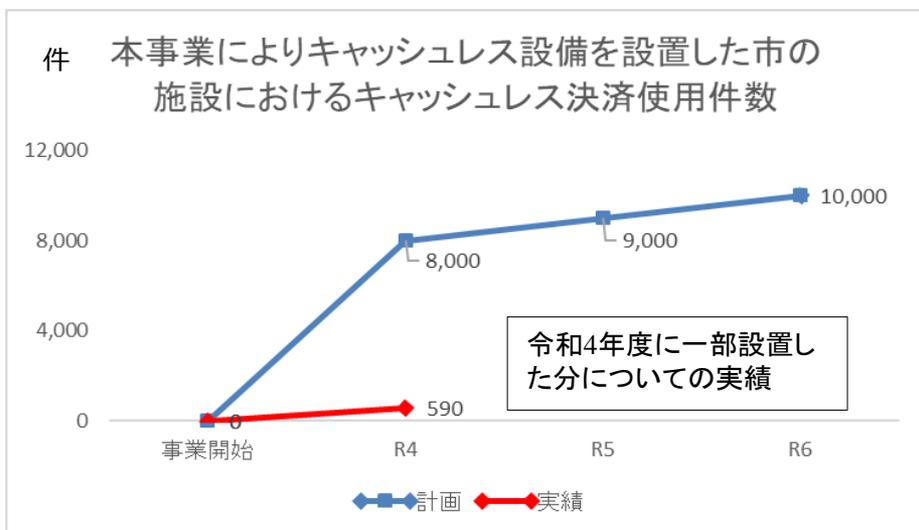
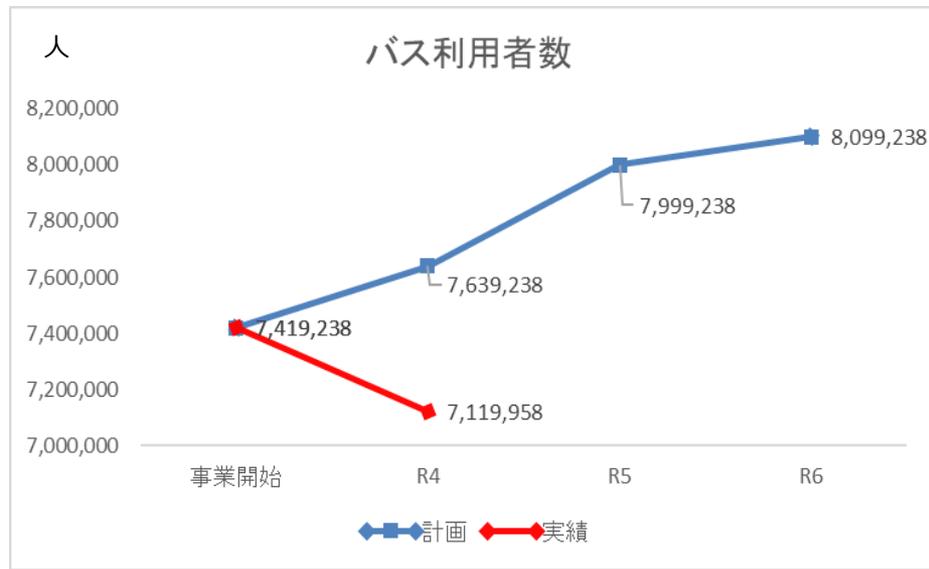
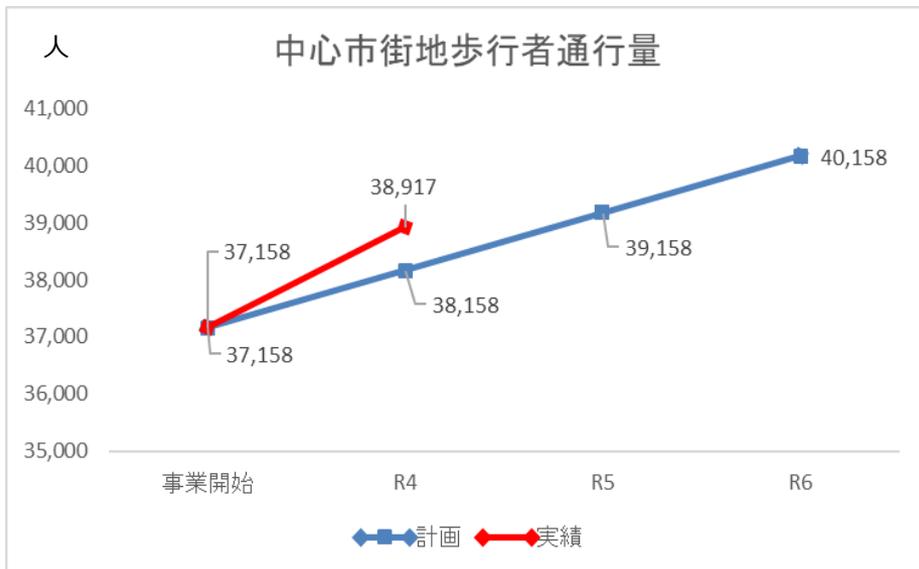
KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業 開始前	R4年度 (前年比)	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	KPI増加 分の累計
中心市街地歩行者 通行量（人）	37,158	38,158 (+1,000) 38,917 (+1,759)	39,158 (+1,000)	40,158 (+1,000)	(+3,000)
バス利用者数（人）	7,419,238	7,639,238 (+220,000) 7,119,958 (-299,280)	7,999,238 (+360,000)	8,099,238 (+100,000)	(+680,000)
本事業によりキャッシュレス 整備を設置した市の施設 におけるキャッシュレス決済 使用件数（件）	0	8,000 (+8,000) 590 (+590)	9,000 (+1,000)	10,000 (+1,000)	(+10,000)
本事業により開発する中 心街回遊アプリ、はちまち アプリ、八戸市中心市街 地駐車場共用化システム の満足度（%）	0	50 (+50) 0 (+0)	60 (+10)	70 (+10)	(+70)



KPI目標値・実績値の推移②



八戸都市圏の食ブランドを活かした広域連携による稼ぐ力強化事業



関係人口を増やし、関係性を深化させることによって、確度の高い顧客を確保するとともに、若年層、働く世代の当圏域への移住・定住、食ブランドの販路拡大による地域活性化とそれらの相乗効果による八戸都市圏の「稼ぐ力」の強化を図ることを目的とする。

事業期間	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	KPI
事業費	13,932千円	54,686千円	93,468千円	7,819千円	45,712千円	
アンテナショップ	運営方法等に関する調査	実施設計・整備工事・内装整備 プロモーション戦略策定	八戸都市圏交流プラザPR	●令和2年9月 八戸都市圏交流プラザ オープン 八戸都市圏交流プラザ事業 (交流業務委託・広報等)		食料品製造業 製造品出荷額
DMO		プロモーション戦略策定	●平成31年4月DMO設立 DMOの各種事業を支援(地域商社事業、インバウンド受入体制強化、DMO経営戦略マーケティング)			地場産品 商談成立件数
食ブランドの推進		八戸地域地場産業振興センター展示スペース改装	「鯖サミット in八戸」開催			八戸市 ホームページ (観光) アクセス数
海外販路				海外販路拡大		
関係人口		関係人口(八戸都市圏ファンクラブ・在京同窓会)形成・PR				八戸都市圏 ファンクラブ 会員数



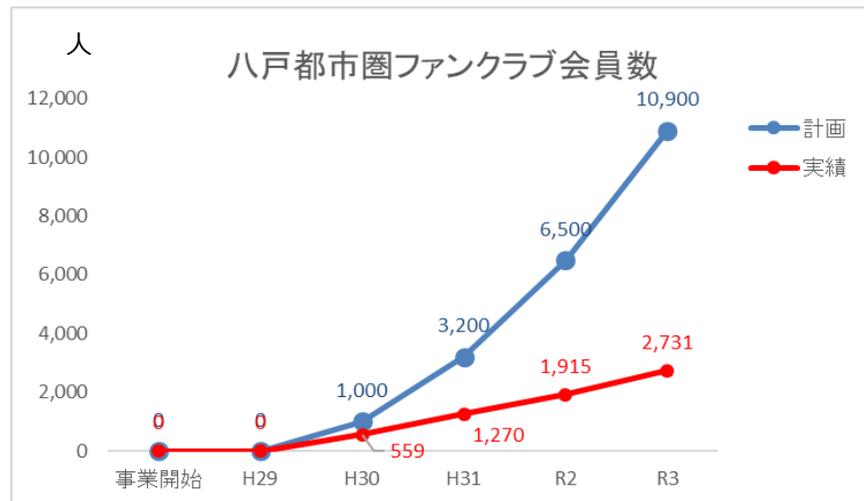
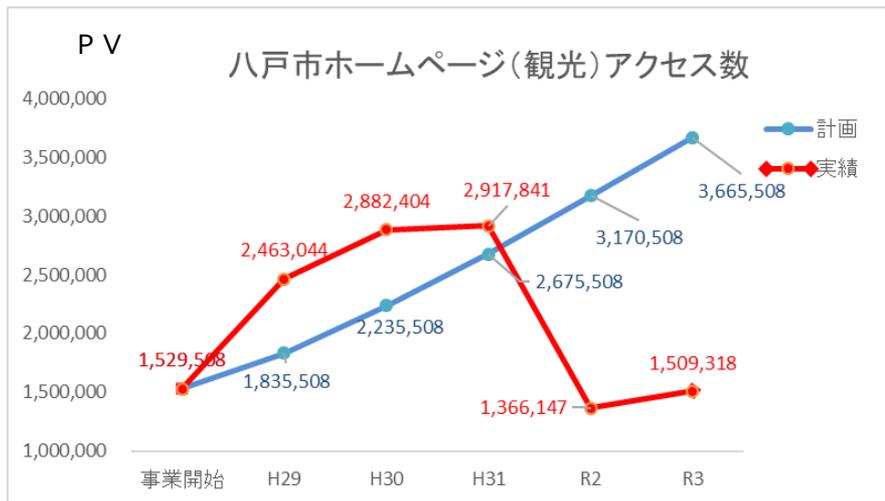
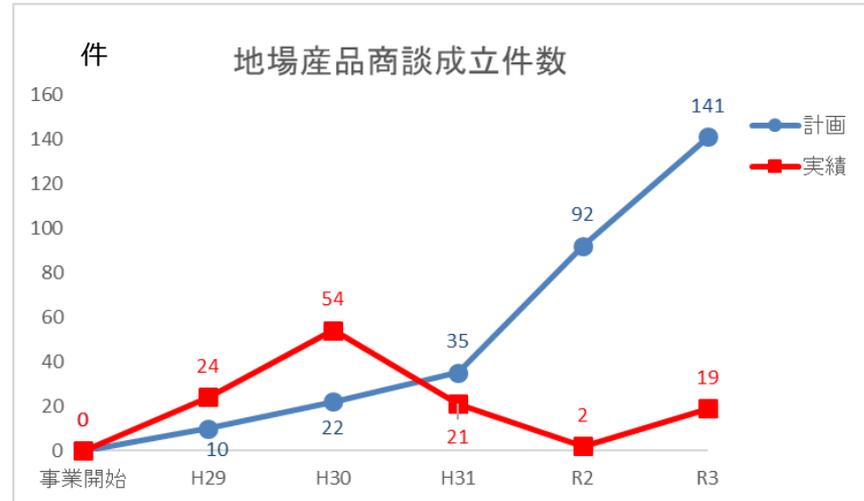
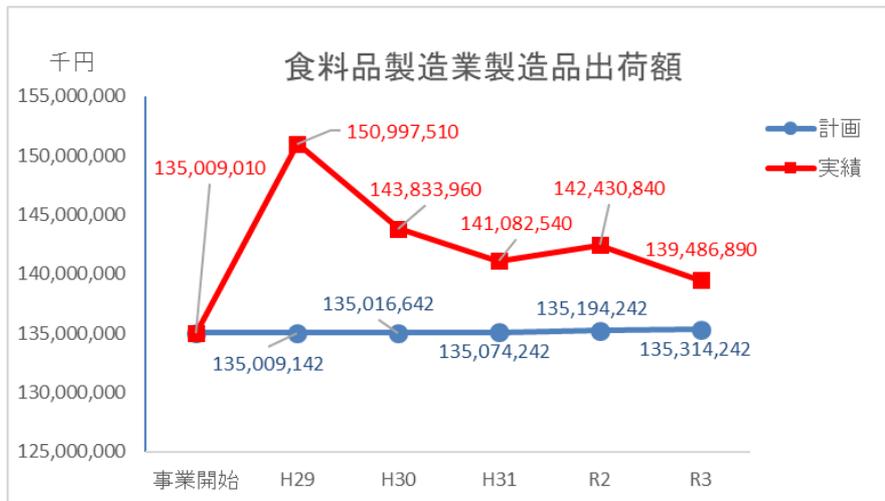
KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業 開始前	H29年度 (前年比)	H30年度 (前年比)	R1年度 (前年比)	R2年度 (前年比)	R3年度 (前年比)	KPI増加 分の累計
食料品製造業製 造品出荷額(千円)	135,009,010	135,009,142 (+132)	135,016,642 (+7,500)	135,074,242 (+57,600)	135,194,242 (+120,000)	135,314,242 (+120,000)	(+305,232)
		150,997,510 (+15,988,500)	143,833,960 (-7,163,550)	141,082,540 (-2,751,420)	142,430,840 (+1,348,300)	139,486,890 (-2,943,950)	(+4,477,880)
地場産品商談成 立件数(件)	0	10 (+10)	22 (+12)	35 (+13)	92 (+57)	141 (+49)	(+141)
		24 (+24)	54 (+30)	21 (-33)	2 (-19)	19 (+17)	(+19)
八戸市ホームページ (観光)アクセス数 (PV)	1,529,508	1,835,508 (+306,000)	2,235,508 (+400,000)	2,675,508 (+440,000)	3,170,508 (+495,000)	3,665,508 (+495,000)	(+2,136,000)
		2,463,044 (+933,536)	2,882,404 (+419,360)	2,917,841 (+35,437)	1,366,147 (-1,551,694)	1,509,318 (+143,171)	(-20,190)
八戸都市圏ファンク ラブ会員数(人)	0	—	1,000 (+1,000)	3,200 (+2,200)	6,500 (+3,300)	10,900 (+4,400)	(+10,900)
		—	559 (+559)	1,270 (+711)	1,915 (+645)	2,731 (+916)	(+2,731)



KPI目標値・実績値の推移②



蕪島エントランス整備事業



三陸復興国立公園の北の玄関口である蕪島地区において、地域の特産品や土産品等の販売のほか、休憩もできる憩いの空間としての蕪島物産販売施設を整備することで、蕪島地区での滞在時間の延長、地域の賑わいの創出及び地域経済の振興を図ることを目的とする。

また、令和2年3月に、当市を代表する観光スポットである蕪嶋神社の再建工事が完了し、令和2年5月に物産販売施設がオープンした。観光入込客数の増加、地域経済活性化等の相乗効果を図ることで年間10万人以上の集客を目指す。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	126,874千円	千円	千円	千円	千円	KPI
施設整備	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; display: inline-block;"> 物販機能、飲食提供機能、休憩機能を持つ物産販売施設を整備 </div> <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold;">●令和2年3月26日 竣工</p>					蕪島地区物産販売施設売上金額 (千円)
蕪島物産販売施設の運営	<p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold;">●令和2年5月11日 供用開始</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; display: inline-block; width: 80%;"> 物販機能、飲食提供機能、休憩機能を持つ物産販売施設を運営 </div>					観光入込客数 (人)



KPI目標値・実績値の推移①

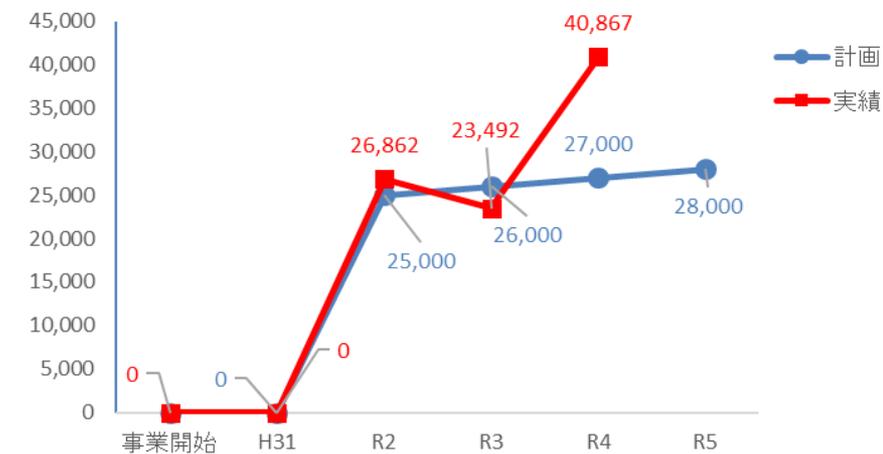
上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業 開始前	R1年度 (前年比)	R2年度 (前年比)	R3年度 (前年比)	R4年度 (前年比)	R5年度 (前年比)	KPI増加 分の累計
燕島地区物産販売 施設売上金額 (千円)	0	0	25,000 (+25,000)	26,000 (+1,000)	27,000 (+1,000)	28,000 (+1,000)	(+28,000)
		0	26,862 (+26,862)	23,492 (-3,370)	40,867 (+17,375)	()	(+40,867)
観光入込客数 (人)	155,000	155,000 (0)	255,000 (+10,000)	260,000 (+5,000)	265,000 (+5,000)	270,000 (+5,000)	(+115,000)
		155,000 (0)	302,256 (+147,256)	220,055 (-82,201)	338,709 (+118,654)	()	(+183,709)



KPI目標値・実績値の推移②

蕪島地区物産販売施設売上金額



観光入込客数(蕪島地区)



多賀多目的運動場スタジアム照明整備事業



多賀多目的運動場天然芝球技場において、夜間も興行等を行えるような照明設備を設置し、Jリーグが求めるスタジアム基準を満たすホームスタジアムの整備を行う。また、関連する事業を強化していくことで、県内外からより多くの来訪者を呼び込み、**交流人口の拡大を通じた地域経済の活性化と観るサッカー文化の醸成を図る。**

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
事業費	655,424千円	千円	千円	千円	千円	KPI
施設整備	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; display: inline-block;"> 多賀多目的運動場天然芝球技場スタジアム照明整備事業電気工事 </div> <p style="color: red; text-align: center;">●令和3年3月26日 竣工</p>					多賀多目的運動場天然芝球技場の利用者数(人)
その他	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; display: inline-block; text-align: center;"> 多賀多目的運動場天然芝球技場を運営 </div>					ヴァンラーレ八戸FCチケット収入額(千円) ヴァンラーレ八戸FCホーム戦1試合平均観客動員数(人)

多賀多目的運動場スタジアム照明整備事業



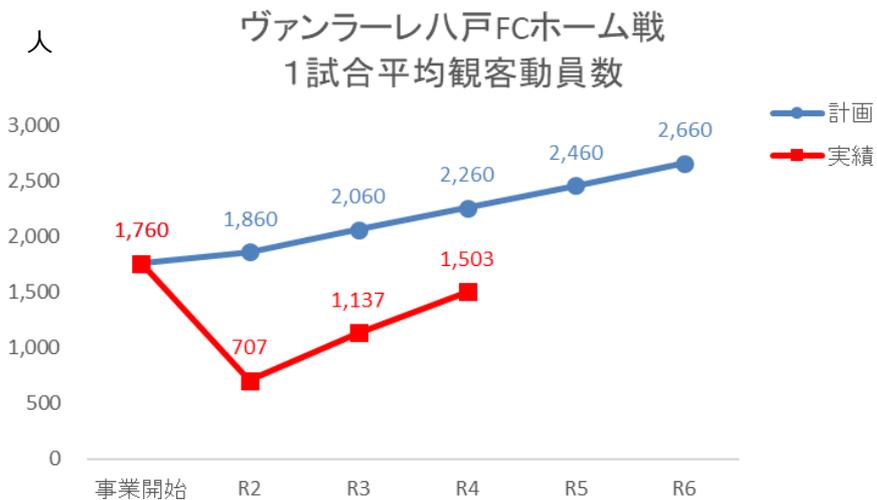
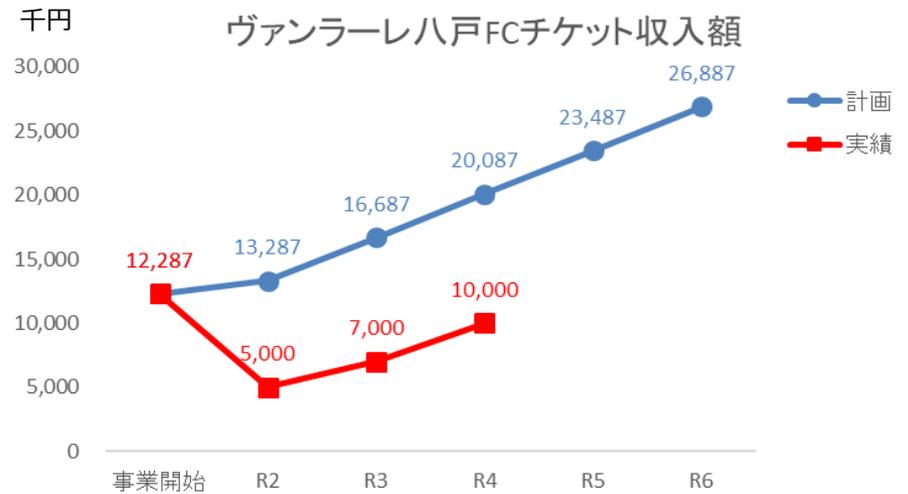
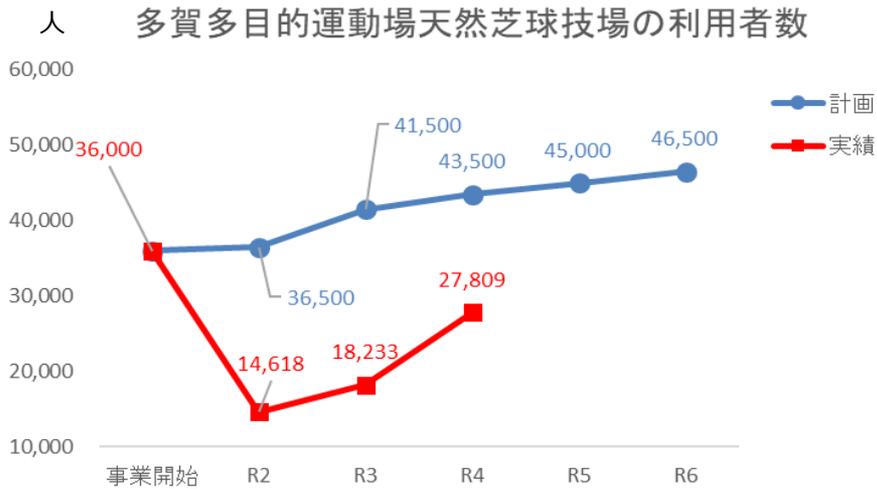
KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業 開始前	R2年度 (前年比)	R3年度 (前年比)	R4年度 (前年比)	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	KPI増加 分の累計
多賀多目的運動場 天然芝球技場の利用 者数(人)	36,000	36,500 (+500)	41,500 (+5,000)	43,500 (+2,000)	45,000 (+1,500)	46,500 (+1,500)	(+10,500)
		14,618 (-21,382)	18,233 (+3,615)	27,809 (+9,576)	()	()	(-8,191)
ヴァンラーレ八戸FC チケット収入額 (千円)	12,287	13,287 (+1,000)	16,687 (+3,400)	20,087 (+3,400)	23,487 (+3,400)	26,887 (+3,400)	(+14,600)
		5,000 (-7,287)	7,000 (+2,000)	10,000 (+3,000)	()	()	(-2,287)
ヴァンラーレ八戸FC ホーム戦1試合 平均観客動員数 (人)	1,760	1,860 (+100)	2,060 (+200)	2,260 (+200)	2,460 (+200)	2,660 (+200)	(+900)
		707 (-1,053)	1,137 (+430)	1,503 (+366)	()	()	(-257)



KPI目標値・実績値の推移②



市営魚菜小売市場を核とした官民連携による個性あふれる商店街の形成と水産業の振興



陸奥湊駅通り地区商店街を牽引してきた代表的な施設である市営魚菜小売市場のリニューアルを通して、小売機能の再生による商店街の振興、魚食普及による水産業振興、観光機能の充実による誘客推進のそれぞれが機能し、相乗効果を生むことで地区の活性化を目指す。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	43,820千円	473,566千円	千円	千円	千円	KPI
施設整備	<div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; display: inline-block;">改修リノベーション工事</div> <ul style="list-style-type: none"> ●<u>令和4年11月10日 竣工</u> ●<u>令和4年12月1日 リニューアルオープン</u> <div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">機能が付加された施設の運営 (オープン4か月で入場者数10万人突破)</div>					魚菜小売市場 入場者数(人)
まちづくり	<div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; display: inline-block;">施設の看板・什器製作 展示スペース設置 (地元まちづくり団体)</div>					商店街店舗入居率 (%)
						屋内外イベント 参加者数(人)



KPI目標値・実績値の推移①

上段 計画値 下段 実績値

KPI	事業開始前	R3年度 (前年比)	R4年度 (前年比)	R5年度 (前年比)	R6年度 (前年比)	R7年度 (前年比)	KPI増加 分の累計
魚菜小売市場入場者数(人)	60,000	0 (-60,000)	90,000 (+30,000)	110,000 (+20,000)	130,000 (+20,000)	150,000 (+20,000)	(+90,000)
		0 (-60,000)	95,935 (+95,935)	()	()	()	(+35,935)
商店街店舗入居率(%)	74	74 (0)	75 (+1)	78 (+3)	81 (+3)	84 (+3)	(+10)
		69 (-5)	69 (+0)	()	()	()	(-5)
屋内外イベント参加者数(人)	0	0 (0)	600 (+600)	1,200 (+600)	1,800 (+600)	2,400 (+600)	(+2,400)
		0 (0)	1,485 (+1,485)	()	()	()	(+1,485)



KPI目標値・実績値の推移②

